様式

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
|  | 住所等変更に係る事務連絡年　　月　　日文部科学省研究振興局ライフサイエンス課生命倫理・安全対策室　安全対策官　殿氏名申請者 　　　　　 　印住所 |  |
|  | 　　　年　月　日付けで、遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律第13条第１項の規定により申請した、第二種使用等拡散防止措置確認申請書の記載内容について、下記のとおり変更したので連絡します。 |  |
|  |  | 第二種使用等の名称 |  |  |  |
|  |  | 変更前の代表者の氏名及び申請機関の住所 |  |  |  |
|  |  | 変更後の代表者の氏名及び申請機関の住所 |  |  |  |
|  |  | 変更前の第二種使用等をする場所の名称 |  |  |  |
|  |  | 変更後の第二種使用等をする場所の名称 |  |  |  |
|  |  | 変更前の実験管理者の所属機関の名称及び職名及び住所 |  |  |  |
|  |  | 変更後の実験管理者の所属機関の名称及び職名及び住所 |  |  |  |
|  |  | 変更前のその他の連絡先 |  |  |  |
|  |  | 変更後のその他の連絡先 |  |  |  |
|  |  | 変更前の安全委員会の委員長名 |  |  |  |
|  |  | 変更後の安全委員会の委員長名 |  |  |  |
|  |  | 変更した日 |  |  |  |
|  |  |  |

備考

１　報告者が法人の場合にあっては、「申請者の氏名」については、法人の名称及び代表者の氏名を記載し、「申請者の住所」については、主たる事務所の所在地を記載すること。

２　氏名（法人にあっては、その代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあっては、その代表者）が署名することができる。

３　用紙の大きさは、日本工業規格Ａ４とすること。

４　「第二種使用等の名称」及び「変更した日」以外の項目について、変更のあった行以外は削除して使用すること。